

令和7年度岩手県高総体弓道競技
男子・女子団体優勝（平成17年度以来20年ぶり）
インターハイ出場決定（鳥取県米子市で開催）

令和7年5月23日（金～日）に岩手県営武道館弓道場にて行われた県高総体において、弓道部男子チームが1月の新人大会に続き、高総体では平成17年度以来20年ぶり6回目、女子チームは、令和3年度以来8回目の優勝に輝き、男女同時優勝は平成17年度以来20年ぶりとなりました。また、女子チームは、弓道の基本に則って見事な行射を行ったチームに与えられる射道優秀賞も受賞し、個人競技では、女子の田頭璃子選手が5位入賞でした。男女団体及び個人の田頭選手は、6月に秋田で行われる東北選手権大会に、また、男女団体は、7月末から8月上旬に鳥取県米子市で行われるインターハイに出場します。



弓道専門部の公式記録用に、入賞したチームの写真撮影



公式記録用写真の撮影後、顧問、コーチ、校長も入って男女団体チームで撮影

予選から準決勝まで5人の選手が4射ずつ(チームとしては 20 射)、計 80 射の行射を行い、的中数で上位の4チームが総当たりの決勝リーグ戦に進出となりますが、女子は 52/80 中で 2 位に 6 中差での1位通過、男子は 47/80 中で4位通過でした。

女子は、決勝リーグ1試合目に1中差で敗れたものの、残り2試合を連勝し、リーグ戦の最終試合で優勝を決めました。2勝で先行していたチームが敗れて2勝1敗となったため、優勝のためには勝利はもちろんのこと、的中数も 10 中以上必要という状況でしたが、見事にその条件をクリアしてくれました。

<決勝リーグ>

花巻北●12-13○花巻農業	第1位	花巻北	2勝1敗(総的中数 38)
花巻北○14-10●盛岡第一	第2位	花巻農業	2勝1敗(総的中数 36)
花巻北○12-7●一関第一			

男子は、決勝リーグに進出した他の3チームの状況から、優勝までのハードルは高いように感じましたが、最後まで集中力を切らさずに、女子と同様にリーグ戦の最終試合で栄冠を手にしました。2勝同士のチームの戦いとなり、勝った方が優勝という大変なプレッシャーの中で、3中差で勝利しました。

<決勝リーグ>

花巻北○15-12●盛岡第三	第1位	花巻北	3勝0敗(総的中数43)
花巻北○14-13●黒沢尻工業	第2位	一関工業	2勝1敗(総的中数41)
花巻北○14-11●一関工業			



表彰式では、弓道専門部長である本校の佐々木校長が、優勝した男女チームそれぞれに賞状と優勝旗を手渡しました。



女子チームには、射道優秀賞の賞状とカップも授与されました。



女子個人第5位
田頭 璃子選手